

授業科目名	【G】 法学政治学演習Ⅰ・Ⅱ 【EF】 法学政治学演習Ⅰ・Ⅱ※本年度は開講せず	区分 選択必修	開講年次	【G】2 【EF】2	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	専門科目					
授業形態	対面授業					
担当形態	単独	【G】 【EF】				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	法律の世界を少し深掘りしよう。			担当者	清水 太郎	
授業概要	【概要】	本演習においては、各自の興味のある法律の分野を、少し深掘りすることになります。具体的には、法律雑誌に掲載されている短めの論文等に挑戦しましょう。何に挑戦するかは、適宜指示します。				
	【到達目標】	法律雑誌に掲載されている短めの論文等を読んで、その内容が理解できて、他者に説明できることを目標にします。				
履修条件	特にありません。					
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎	(よく当てはまる)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎	(よく当てはまる)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	—	(当てはまらない)			
他科目との関連性	「〇法概論」で学習した知識が役に立つと思います。					
教科書	特にありません。必要な資料等は、適宜指示します。					
参考書	特にありません。					
評価方法	報告内容(50%)、議論参加度(50%)					
フィードバック方法	報告内容や作成したレジュメについて、適宜コメントします。					
評価基準	上記授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた方は「S」または「A」とし、単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある方はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な方はその程度に応じて「D」または「E」とします。評価不能な場合は、「F」とします。					
その他	特にありません。 ※Gカリ:【Ⅰは選択必修(A)・Ⅱは選択必修(B)】 / EFカリ:選択必修(γ)					

授 業	【G】 法学政治学演習Ⅰ・Ⅱ	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
科目名	【EF】 法学政治学演習Ⅰ・Ⅱ※本年度は開講せず	選 択 必 修		【EF】2		【EF】2
授業内容	<p>【ゼミ内容】 最近の法律問題について、法律雑誌に掲載されている短めの論文等を、担当を決めて読んでいきます。また、その問題に関連する事柄についても調査・考察してください。</p> <p>【ゼミの進め方】 第1回：オリエンテーション。必要事項の説明等。 第2回～第15回：担当者の報告や議論。 その他：場合によっては、法的思考力を養うためのディベートを行います。</p> <p>【その他】 みなさんの積極的な参加を期待します。 短めの論文等を読める力をつけていただき、今後、より専門的な学習をする土台を作ります。</p>					
予習内容	<p>必要に応じて指示しますが、①論文を読むこと、②わからない単語等を調べること、③関係する教科書等を再読することを実践してください。ゼミごとの予習時間は90分程度を目安としてください。</p>					
復習内容	<p>必要に応じて指示しますが、①ゼミ中に分からなかった単語を調べたり、②議論の内容を顧みたりしてください。また、③教科書等を再読して理解を深めてください。ゼミごとの復習時間は90分程度を目安としてください。</p>					

科目コード B010-3-Y・B010-4-Y